

改善期待コメント

2月13日 1-2

	質問内容	はい				合計	保護者コメント	支援センターコメント
		はい	ち	い	わ			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	1			22	<ul style="list-style-type: none"> <li>広いスペースとグラウンドが良いと思う。</li> <li>自由に遊べる空間が広く、目が行き届く範囲でもあるので安心だと思います。</li> <li>各クラスの部屋と全体で活動できる部屋があり導線もスムーズ。戸外で遊ぶのも、園庭と芝生の広場があり、ゆったりと遊べる。</li> <li>施設が老朽化しているのでは無いかという心配がある</li> </ul>	施設の老朽化について、職員及び専門業者による点検を実施しており、今後もおこさまの安全確保を最優先に対応してまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1			22	<ul style="list-style-type: none"> <li>担任の先生が3人もいらっしゃる、運動会でもたくさんの先生のサポートがあり良かった。</li> <li>的確な支援やアドバイスをありがとうございます。</li> <li>職員の配置は充分ですが、一度自由時間に子供が職員の先生と接触して怪我をしたことがあり、スペースの割に職員と児童が多すぎた可能性があるため、適宜、安全なスペースが確保できているかなど、確認いただけるとありがたいです。</li> <li>担任の先生+補助の先生が必要なのではと思う時がある。</li> <li>先生が子供の手を繋ぎすぎている気がする</li> </ul>	人員配置数について、都度状況に合わせた配置を行います。また、おこさまの力を更に引き出せるような専門性のある支援に努めます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	3			22	<ul style="list-style-type: none"> <li>前の掲示、机と椅子、先生の立ち位置など分かりやすい。</li> <li>私は、定期的に面談していただいているのと、構造化について多少知識があるのでわかるが、忙しい保護者さんや、知識がない保護者さんは正直つばさの環境のメリットを十分理解していないと思う。</li> <li>ただの教室としてしか感じず、どのような事をして、それがどのような効果が得られるかわからず不満に感じると思う。こういう取り組みをして、こういう効果を狙ってるとInstagramやプリント、説明会で伝えたら良いと思う。今月は、絵カードについて、来月は構造化について…もしくは、フリー参観の時にでも、伝える機会はあると思うし、どんな事を知りたいか聞き取ったりしても良いと思う。</li> </ul>	環境や構造化等の支援実施状況も含めて行事やInstagram等で支援状況を共有できるようにしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18	3		1	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>窓ガラスのドアで光も入り、明るい空間である。</li> <li>いつもきれいに掃除していただいていると思いますが、古い施設のためか臭いがずっと気になっています、嗅覚過敏の子にはつらい環境かと思いますが、改善の余地がないかご検討いただけるとありがたいです</li> </ul>	施設の臭いについて、考えられる原因については都度対応しておりますが、気候等により臭いが発生する場合があります。引き続き原因を追究し、必要な対策を行います。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画ⅰⅱが作成されているか	21	1			22	<ul style="list-style-type: none"> <li>きちんと面談をして説明していただき、保護者の要望や思いもしっかりと受け止めてもらえる。</li> <li>運動面などでかなり具体的な支援目標でありたいです。</li> <li>前期後期の面談で個別支援計画を見直し、前期の目標達成度は担任と確認出来るが、後期は立てるだけで達成度や課題については次年度に持ち越しになっている。年度末に評価は不要なのか？</li> <li>つばさはどのように作成しているのかわかりませんが、今子供の行動等を入力するとAIが分析してくれるソフトが療育施設向けにあるようです。予算があるようでしたら、そういうソフトアプリを補助的に導入しても先生方の負担軽減に繋がったり、保護者の満足度が高まるのではないのでしょうか</li> </ul>	児童発達支援計画評価については、3月と9月に実施しています。卒園児については年度末、在園児については新年度の目標も含め4月に説明を行います。また、ICTの活用も視野に入れながらより良い支援に繋がるよう検討しております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20	1	0	1	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>全て具体的に書いてあった。</li> </ul>	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	2	1		22	<ul style="list-style-type: none"> <li>細かい目標などがあり、我が子に合った対応をしていただいている。</li> <li>問合せしないとわからないので、連絡アプリ等で毎日ではなくとも週1、2子供の抱えている課題に成長がみられた時、コメントをもらえるとありがたい。また、成長がみられなくても、課題に対してこんな事を取り組み中ですとコメントがあると、先生が忙しい中に電話をするのが気が引けるのでありがたい。</li> </ul>	5領域に基づく支援計画についての実施状況の発信については、行事やInstagram等を活用していきます。
	8 活動プログラムⅲが固定化しないよう工夫されているか	19	0	0	3	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年までは週1回短縮日があり、どうしても支援内容が同じになりがちだったが、今年はグループ活動など多様化して良い。</li> <li>様々な活動を毎日したとノートで知らせてもらえる。</li> <li>その活動プログラムがどんな事を促し効果を狙っているかわからない時がある。</li> <li>例えば 1、外遊び(感覚統合養育・体力づくり) 2、工作(手先を動かし脳の発達を促す) 等、連絡帳に記載があるとわかりやすいと思う。毎回コピペ出来るので、そんなに負担にならないかなと思います。</li> </ul>	活動プログラムの目的やねらい等についても、行事やInstagram等で保護者の皆さまに共感していただけるように発信していきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	2	1	1	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育所へ交流会にいったようです。</li> </ul>	引き続き、保育所交流会の実施や並行通園先でのおこさま同士の関わりを大切にします。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22				22	<ul style="list-style-type: none"> <li>詳しく説明があった</li> <li>満足しております。</li> </ul>	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21	0	0	1	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかりと説明があった</li> </ul>	
保護者への説明等	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングⅴ等）が行われているか	16	2	1	3	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>家での関わりかたなど、その都度助言いただける。</li> <li>私はよく問合せさせているので、教えて頂けてる。</li> <li>こちらでご相談した内容に対して、子供の特性を踏まえ改善案、改善策を提示して頂けます。こちらからなければ、特にそういったことはないですが、困っていないのでどちらとも言えないにさせてもらいました。</li> <li>フリー参加の日に家族支援加算が算定されているかと思いますが、給食を食べる間の15分ほど、本人を見ながら話をすることで、加算を算定できるほどの支援を受けているかは疑問です。加算を取るならもう少し具体的にテーマを掲げてお話しいただけるとありがたいです。</li> </ul>	行事等においても、おこさまの特性を踏まえた支援方法や保護者からのご質問に対し、より専門的な相談援助に努めていきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19	2	1		22	<ul style="list-style-type: none"> <li>こまめに電話していただき、現在の姿から次は～しようと話し合える。</li> <li>連絡手段がアプリ化されてから、その日の個人の様子がわかりにくい</li> <li>連絡帳がアプリ化して、いままでも双方のやり取りが減ってしまった気がしています。</li> <li>連絡帳がアプリになってから、細かい情報共有がしづらくなった印象です。</li> <li>連絡帳が電子化されたことにより、今までより少し見えにくくなったかなと感じますが、こういった事を記入してほしいと言った要望には応えて頂けてるので、どちらとも言えないにさせてもらいました。</li> </ul>	おこさまの発達状況や課題等の共通理解を図るため、フリー参加やミラー参観も活用していただけるよう工夫していきます。また、連絡アプリの活用についても、機能の見直しを行い改善に努めております。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1	1		22	<ul style="list-style-type: none"> <li>電話や対面などでその都度話していただき、気軽に相談できる雰囲気が良い。</li> </ul>	4月・10月に実施する面談以外にも、ご相談内容に合わせて個別面談を実施しております。面談をご希望の場合は、担任にご相談ください。また、フリー参加やミラー参観の機会も活用ください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18	1	1	2	22	<ul style="list-style-type: none"> <li>就学された親御様を呼んでの懇談会は本当に役立ちました。いつから動いたほうがいいの、なにをしなければいけないのか具体的にイメージできました。</li> <li>定期的に開催されている。</li> <li>妻があまり他の障害者父母と交流を持ちたがらないのが残念です。</li> <li>保護者同士がすてにつながっていて、新参者だとなかなか交われずに苦労しました。</li> </ul>	引き続き、フリー参加や行事等を保護者同士の交流が持てる機会としても活かしていきます。
16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22				22	<ul style="list-style-type: none"> <li>いつもありがとうございます。</li> <li>電話などですぐに対応していただける。</li> <li>先生が忙しいので、支援以外にも様々なお仕事があり負担になるのではと思ってしまう。なかなか予算的に難しいのかもしれないが補助的な先生が増えるといい。</li> </ul>	連絡アプリや電話でいただいたご相談については、支援時間内(10時から14時20分)の対応は難しいことがあり、お待たせしてしまう場合がありますが、確認後は必要に応じて電話や面談等迅速な対応に努めます。	

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	0	1		22	・ クラスだよりやInstagramなどでお知らせしてもらえる。	利便性を目的とした連絡アプリの導入によりおこさまに関する細やかな情報伝達や意思疎通への配慮が欠けてしまうことを課題とし、アプリやインスタグラムの活用により改善を図ります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	1			22	・	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	18	1	0	3	22	・ 基本的にははっきりされていると思いますが、他児童宛のお手紙が混ざっていることがありました。 はっきりしていると思う。	他児童のお手紙が混ざっていたことにつきまして、大変なご心配とお手数をお掛けしましたことお詫び申し上げます。お手紙作成時の確認作業及び配付時のダブルチェックを徹底し、再発防止に努めます。
非常時等の	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20	1	0	1	22	引き渡し訓練もあった。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	0	0	1	22	・ 避難訓練の様子も知らせてもらえる。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20		1	1	22	・ 毎日楽しそうにバスに乗り込んでいくので安心します。 保育施設で過ごした時間の中で、彼にとって最も幸せな時間です ・ 先生、お友達に会えるのを楽しみにしており、『あした、つばさ〜?』と毎日聞いています。通所日数が23日なので、基本毎日行くのですが、毎日聞いています。(保育園も行ってからだと思いますが) 帰りも、〇〇ちゃん来た〜! 〇〇くん、いない!(お休み)と毎日嬉しそうに教えてくれます! 先生方のご尽力もあり、毎日安心して通っています。 ・ バスに乗るのも嫌がらず乗っていく。	引き続き、通園が楽しみになるセンターを目指して、一人ひとりのおこさまに合わせた支援を行っていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	20	2			22	・ 少しずつでも自己主張できるようになり、成長を感じる。 ・ 子ども同士のコミュニケーションの経験があまり積めないのが残念だった。保育園では知能がおくれているせいもあり、学年が上の女子から避けられているような空気を感ずります。	子ども同士のコミュニケーションの機会やハビリの回数等について支援プログラムの改善を検討してまいります。
		<b>合計</b>	452	25	8	21	506		
		<b>構成比</b>	89%	5%	2%	4%	100%		

1	つばさ学園の良いと思われるところ	<p><b>【一人ひとりの特性に合わせた手厚いサポート】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>細かく見てもらえるのがよい。</li> <li>先生の人数が多く、一人一人の子どもに目が行き届いていると思う</li> <li>先生方がやさしく、手厚いサポートがあるところ</li> <li>こどものありのままの姿を大事にしてくれるところ。良さがいかされる。</li> <li>児童一人ひとりをしっかりと見てくれているところ。障害の特性に応じて丁寧に支援してくれるところ。保護者の悩みに寄り添い、一緒に考えてくれて、助言してくれるところ。</li> <li>職員の方々がみんな児童に対してだけでなく保護者に対しても丁寧に優しく話してくださるので、育児の悩みや不安を話やすく保護者の気持ちにも寄り添ってくれてるなと感じます。</li> <li>うちの子はそこに通うのが大好きで、朝、家を出るのがすごく楽しみです。活動内容は彼の能力に適しており、サポートプランも順守されています。彼に合った方法で進歩するように促されています。</li> </ul>	<p>心温まるコメントをいただき、感謝申し上げます。 引き続き、「基礎運動」「あやし・ゆさぶり遊び」を支援の柱として、児童発達支援ガイドラインの5領域に基づきお子様の特性や発達段階に合わせたオーダーメイドの支援を大切にしていきたいです。 また、おこさま本人だけでなく、保護者の精神的負担の軽減や、障害特性への理解を深めるサポートを行い、生活の安定を図ってまいります。</p>
		<p><b>【専門性の高い先生による支援】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>専門性が高く、先生方の人柄も良く、安心して預けられています。</li> <li>職員の専門性が高いと高く、質の高い支援を受けさせてもらっています。 先生の専門性が高く、定期的勉強会が行われている所。クラス3人の担任制の所。</li> <li>親身になり話を聞いてくれ、対応して下さる所。子供だけでなく、親のことも気にかけてくれ、一緒に考えながら子供のために動いてくれる所。</li> </ul>	<p>クラス担任と併に、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・保健師・看護師・栄養士・調理師等、多職種連携を大切に、それぞれの視点からおこさまの育ちを支えます。</p>
		<p><b>【イベントが楽しみ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般的な療育の事業所とは異なり、幼稚園のように、運動会などのいろいろな行事や活動プログラムが上手に実施されていて、とても良いと思います。 ・バスの送迎や給食などのサービスも素晴らしく提供されています。</li> <li>季節のイベントもしっかりとやってくれるのでいつも楽しみにしています。</li> <li>施設が広くて、子どもが自由に走り回れる</li> </ul>	<p>おこさまの大切な幼児期が、豊かな経験の積み重ねとなりますように、ご家族とその経験を共有でき、「できた!」「嬉しい!」の思い出が増えますように、そのような願いを込めて引き続き日々の支援や行事・イベントを企画してまいります。</p>
2	つばさ学園として今後 見直し・改善等が必要と思われるところ	<p><b>【アプリの活用などによる情報提供やコミュニケーション】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>せつかく手厚い支援をしているのに、預かり型なので保護者にアピールする機会が難しい。働いている親は説明会等参加が難しいと思うので、もっと連絡帳アプリを活用した方が良いと思う。 ・1つ1つの支援が無駄でなく、こういう事がこういう成長に繋がると、療育について全く知識がない者に 保護もわかるようにした方がよい。 ・保護者の要望に対して、今こんなアプローチしてる最中ですよ、成長エピソード等。 ・保護者の要望が今の成長段階にあってなかったり、要望に対して今のアプローチがこんな成長を生む等丁寧な説明をして貰えると満足度が高まると思う。</li> <li>民間に比べ専門の資格を持った先生が多いことが強みのはずだが、どれくらいの頻度で関わってくれているのかは不明</li> <li>アプリでクラスの様子が配信されるが、その日の個人の様子が知りたい。</li> <li>連絡アプリでの活動内容報告が全員一緒に、個々の活動に対する反応等を知る事があまりできない</li> <li>専門性の高い機関だからこそ、閉鎖的にならずに、療育機関の中心的存在として、民間などの他事業所に対して情報提供や情報共有などを積極的に行い、センターを利用できない児童などに対しても間接的にフォローができるとう良いと思います。</li> <li>担任の先生方との情報共有がしづらくなった気がします…</li> <li>リスク管理の内容を保護者にも分かりやすく共有してもらえるとありがたいです。</li> </ul>	<p>つばさ学園では、基本的には送迎バスを利用しての通園となるため、園の雰囲気や支援内容などを保護者の皆さまへお伝えする機会として、行事やフリー参加・随時ミラー参観をおこなっておりますが、お仕事のご都合で参加が難しい保護者の方やご家族の皆様、地域の方にもつばさ学園の支援についてご理解をいただけるような情報発信に努めてまいります。 連絡アプリの導入により、今までのような個別の様子をお伝えする機会が減ってしまったことにつきまして、連絡ノートを楽しみにして下さっていた保護者様には、ご期待に沿わない形となってしまう、お詫び申し上げます。 利便性を保ちつつも、保護者の皆さまとの最適なコミュニケーションツールとなるよう、機能の見直しや発信方法など、改善に向けて取り組みを続けてまいります。</p>
		<p><b>【弾力的な運用】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>せつかくSTの先生がいるのに年長児しかみてもらえないのは残念</li> <li>レベルがあわないときに年度変わりだけでなく、すぐに変更できるようにしてもらえるとよいです。</li> <li>放課後デイへのスムーズな移行ができれば嬉しいです</li> </ul>	<p>言語の個別指導につきましては、年長児のみ対象となっておりますが、年長以外のおこさまにおいてもSTから担任へことばの成長につながる関わりについて助言や指導を行い、日々の生活やあそびに取り入れ支援しております。 おこさまの発達の状況や環境を踏まえながら、保護者や関係者と、そのときおこさまによい選択ができるようご相談させていただきます。 就学等、次のステージへスムーズに移行できるよう、関係機関との連絡調整などのサポートに努めてまいります。</p>
		<p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>悪い点は思いつきません。公共交通機関で行くのは不便ですが、バスサービスがあり便利です。</li> <li>おたかの森駅内など、近い場所だと通園しやすいかと思えます。</li> <li>特に思いつかないのですが、あえて言うなら建物が古くなってきているのかなと感じます。</li> <li>虐待防止には先生方のメンタルの管理が大事だと思うので、1人で抱えない社内環境作りをして頂きたい。</li> <li>特にありません。</li> <li>特に無し。</li> <li>特にありません。いつもありがとうございます。</li> </ul>	<p>立地により来所の際にはご不便をおかけしており大変心苦しく存じますが、おこさまの通所におきましては、可能な限りの送迎ルートの効率化や乗車時間の短縮に努めます。 建物の老朽化について、おこさまが安心・安全に過ごせるよう、順次施設修繕や改修等を実施してまいります。 また、虐待防止の観点からも、職員アンケートの結果を踏まえながら支援体制を整えることでおこさまやご家族が安心してご利用いただける運営に努めてまいります。</p>